



ニューヨーク州議会議員 Dana Levenberg 氏と面談(1月30日)

ニューヨーク滞在活動報告書

— 音楽を軸とした地域・福祉・国際交流の実践 —

石崎 旭 (Vocalist)

多気町&明和町観光大使・三重の文化びと

本報告書はニューヨーク滞在中に実施した音楽活動および文化交流の成果を整理し、今後の地域文化振興・福祉分野・国際交流事業への応用可能性を示すことを目的としています。

【NY Music Engagements】

ー 現地ミュージシャンとの実践的コラボレーション ー



Baby Grand (Flatiron, Manhattan) 現地バンド “Hanky Panky” と即興コラボレーション
その場でキー指定、楽曲選択を行い共演



Red Line Music Studio (Mount Kisco)
ヒップホップバンド “Ready or Not” のライブを訪問。
現場での音楽的交流・意見交換を実施。



Freebird Kitchen & Bar (White Plains)
ベテラン地元バンドと共演。世代を越えた演奏経験



Sid Gold's Request Roomにて
プロピアニスト Ben Easton と。即興力・アイコンタクトによる音楽的対話力を試される貴重な経験。



老舗ブロードウェイ関係者御用達の店 Don't Tell Mamaにて俳優&歌手の Joseph Redd と。
ピアニスト James Scheider と共演。
リクエスト変更にも即対応し、Cキー指定で演奏。
演奏開始後、店内の会話が止まり聴衆が集中

今回のニューヨーク滞在では複数のライブハウスやバーでの演奏を通じ、現地ミュージシャンとの共演や即興演奏の機会を得ることができました。滞在中は普段演奏しない曲やアレンジに挑戦する場面も多く、ジャンルの幅や表現力を試される経験となり、特に現地バンドやプロピアニストとの共演では、その場でキーやアレンジを指定するなど即興的な対応が求められ、柔軟性と対応力を磨くよい経験になりました。観客数の多寡に関わらず、バンドメンバーやオーナーまた観客との交流を通じて、ニューヨークのライブ音楽文化の他では得難い多様性や地域性を体感しました。

またビール醸造所など地域の歴史や文化と結びついた店舗での歌唱経験から音楽表現の幅を広げると同時に、文化交流としての演奏の意義を再確認することもできました。

これらの活動を通じ即興力やコミュニケーション能力、現地の音楽文化理解を深めることを実現しました。

今後もこの経験を国内外での音楽活動や文化交流の一助として活かしていきたいと考えています。



Ossining の Sing Sing Kill Breweryにて
地元文化と音楽の融合空間での歌唱。2017年の
Ossining 市長(写真のオーナーさんの妻)との縁が継続
している地域。

【海外高齢者施設における音楽実践】

カトリック修道会施設に併設された高齢司祭介護施設にて、誕生会および再演ミニコンサートを
実施

日本国内での高齢者施設訪問の経験が、海外においても有効であることを確認しました。



修道会施設内に掲示されたミニコンサート告知チラシ（再演）



退職司祭による音楽セラピー実践の一場面



多文化スタッフとともに行われた音楽交流



世代と文化を越えて歌を共有したひととき

カトリック修道会本部に併設された高齢司祭介護施設において、誕生会の音楽プログラムを実施しました。当初は音楽レクの一環としての位置づけでしたが、当日の進行や構成を柔軟に調整し、修道会内に掲示された告知チラシを通じ、後日ミニコンサートとしての再演依頼へと発展しました。

進行および楽曲紹介はすべて英語で行い、通訳や日本人関係者の補助を受けることなく”荒城の月”や”上を向いて歩こう””テネシーワルツ”などを歌唱進行しました。日本の高齢者施設同様に歌詞を案内し、参加者と共に歌う形式を取り入れたことで、国籍や言語の違いを超えた一体感が生まれました。

終演後には、台湾で活動経験のある米人司祭が、日本語を理解していないにもかかわらず当時台湾で知られた日本の流行歌を口ずさむ場面もあり、音楽が文化的記憶や経験と結びついて共有される力を改めて実感しました。

本活動を通じ海外の高齢者施設においても、日本で培ってきた訪問コンサートの手法が有効であること、また自ら企画・交渉・進行を行うことで、現地の状況に応じた柔軟な音楽交流が可能であることを確認しました。

【音楽史・文化史に関する調査訪問および資料収集】



作曲家アーロン・コーブランド邸内部



地域文化団体ベサニー芸術協会にて活動説明を受ける

滞在中は今後の公演活動や文化事業への還元を目的とし、アメリカ音楽史および文化史に関する調査訪問を行いました。

コートランドに所在するアーロン・コーブランド邸では、特別に内部を案内していただき、作曲家本人が使用していた机や同型のピアノ、現在も音楽家の滞在施設として機能している邸内を見学しました。L. バーンスタインをはじめとする同時代の音楽家との交流についても説明を受け、翌日から実際に音楽家が滞在予定であったため、ご案内いただけない時期を前にした貴重な機会であることを伺いました。

またオシニングを拠点とするベサニー芸術協会では、音楽に限らず美術、デザイン、歴史など幅広い分野にわたる地域文化活動について説明を受け、今後日程次第で音楽活動での再訪を期待する声もいただきました。

またウエストチェスター郡およびブロンクスを中心にアメリカ音楽史に名を残す音楽家の墓所を調査しました。ウッドローン墓地ではデューク・エリントン、マイルス・デイヴィス、W.C.ハンディら、ウエストチェスター・ヒルズ墓地ではジョージ&アイラ・ガーシュウィン、ケンシコ墓地ではセルゲイ・ラフマニノフらの墓所を訪ね、音楽史と地域文化の関係性を確認しました。

これらの訪問は観光を目的としたものではなく、音楽史・文化史への理解を深め、日本国内での公演、教育、文化事業に活かすための調査活動として位置づけています。

※なお音楽史に関わる墓所および史跡の調査については、別紙資料としてまとめています。

【ニューヨーク州議会議員 Dana Levenberg 氏との面会】



萬古焼カップと Levenberg 氏

NY 州 Westchester 郡 Ossining に所在する州議会議員事務所にて、Dana Levenberg 氏と面会の機会をいただきました。

同氏が Ossining 市 Supervisor を務めていた 2019 年にも一度面会しており、今回の訪問は過去の交流を踏まえた継続的な関係性の延長線上に位置づけられます。

Ossining は市街地と全米第二規模の刑務所施設が隣接して存在するという特性を持つ自治体であり、面会では芸術文化・教育・更生を含めた地域活動のあり方について意見交換を行いました。また同氏が力を入れている環境政策にも話題が及び、地域に根差した行政の取り組みについて説明を受けました。

面会に際しては、日本側の地域文化紹介として、観光大使を務める明和町の旭酒造「志摩娘」や大吟醸、ならびに多気町 VISON にて井村屋製菓が製造を手がける日本酒「福和蔵」を持参し、明和町の英語版パンフレットを用いて自治体および地域産業の紹介を行いました。

前回訪問時に贈呈した萬古焼のカップは、現在も同氏の事務所に飾られており、継続的な文化的交流が一過性ではないことを確認する機会となりました。面会中には日本の文化・地域活動・音楽を通じた社会貢献のあり方について複数の質問が寄せられ、今後の文化交流や教育分野における対話素材としての可能性が示唆されました。

なお 2017 年の滞米時には、当時 Ossining 市長を務めていた Victoria Gearity 氏とも面会しており、その際に Ossining 市の広報にて活動が紹介された経緯があります。

今回の訪問においても、同市における文化的交流が継続的に行われていることを改めて確認するよい機会となりました。



今回持参した英語版パンフレット

【参考：国内における更生・社会貢献活動実績】

- ・これまでに 6 府県（京都・大阪・和歌山・愛知・岐阜・三重）の刑務所矯正展に出演
- ・三重県より薬物乱用防止指導員の委嘱を受け、啓発活動を実施
- ・更生保護女性の会等において講師を担当

今回の滞米における一連の活動は、出演交渉、プログラム構成、現地での進行に至るまで日本人関係者や通訳の支援を受けることなくすべて自ら行ったものであります。限られた語学力の中でも状況に応じた表現を選び、直接対話を重ねることで、音楽活動の場を一つひとつ築いていきました。

この過程を通じ、海外においても日本国内で培ってきた経験や方法が有効であること、また自立的に企画・調整を行うことで、分野や地域を越えた交流へと発展させ得ることを確認しました。

今後はこうした経験を日本国内の文化事業、国際交流、福祉現場に還元し、地域に根ざした音楽活動として展開していきたいと考えております。

音楽史調査：主要墓所一覧

概要

本ページではニューヨーク滞在期間中に訪問した音楽家の墓参および音楽関連史跡についてまとめています。ポップス・ロック・ジャズ・クラシック・R&Bなどの音楽史を「現地空間・人物・社会背景」と結びつけて理解し、日本での音楽・文化・更生支援活動に還元することを目的として自主的に行いました(写真は全て石崎撮影)

- ・移動は公共交通・バスを活用し、自力で訪問
- ・GPSを頼りに甲子園球場の40倍以上の敷地を持つ広大な墓地にて探索
- ・天候制約(大雪)のため、一部平板墓碑は確認できなかったが、可能な範囲で調査を実施



Sergei Rachmaninoff の墓

A. ファークリフ墓地/Ferncliff Cemetery (Hartsdale)

- ・Aaliyah(90年代ブラックミュージックの象徴的存在)
- ・Jerome Kern(アメリカミュージカルの基礎を築いた人物)
- ・Ed Sullivan(大衆文化史におけるメディアの影響力を象徴)
- ・Leopold Auer(クライスラーやハイフェッツを育てた名教師)
- ・Béla Bartók(かつての埋葬)/ John Lennon(ここで火葬された)

B. ケンシコ墓地/Kensico Cemetery (Valhalla)

- ・Sergei Rachmaninoff(亡命後のアメリカ音楽史とNY文化の象徴)
- ・Tommy Dorsey(スウィング・ジャズ黄金期を象徴するトロンボーン)
- ・Beverly Sills & Robert Merrill & Anna Moffo(メトロポリタン歌劇場の伝説)
- ・Emanuel Feuerman(20世紀前半のチェロ史、日本歌曲録音)
- ・Florenz Ziegfeld(アメリカ・ショービジネスの象徴である「Ziegfeld Follies」の創設者)
- ・Dorothy Loudon(ブロードウェイを代表する女優)

C. マウントホープ墓地/Mount Hope Cemetery(Hastings-on-Hudson)

- ・Carmen Cavallaro(映画音楽とアメリカピアノ文化の象徴)

D. ウェスタチェスターヒルズ墓地/Westchester Hills Cemetery(Hastings-on-Hudson)

- ・George & Ira Gershwin(アメリカ音楽の基盤を傷隊代表的作曲家と兄で作詞家)

E. ウッドローン墓地/Woodlawn Cemetery (Bronx)

- ・Miles Davis, Duke Ellington, Coleman Hawkins, Lionel Hampton, W.C. Handy, Illinois Jacquet, Max Roach
- ・Jackie McLean(NYジャズ史を形作った中心人物たち)
- ・Fritz Kreisler(20世紀ヴァイオリン史を代表する巨匠)
- ・Victor Herbert(アメリカ軽オペラ・ミュージカルの基礎を築いた作曲家)
- ・Celia Cruz(“サルサの女王”。ラテン音楽史とNY多文化社会の象徴)



George & Ira Gershwin の霊廟



Emanuel Feuerman の墓



深い雪を踏んで、Carmen Cavallaro の墓へ

音楽史・文化史の現地調査



Carnegie Hall/ カーネギーホール



Apollo Theater/ アポロシアター

A. 主要音楽施設 (Major Music Institutions)

- Carnegie Hall (Rose Museum) アメリカ音楽史の中心的舞台。建築・併設のローズ博物館展示資料を調査
- Lincoln Center 世界最大の芸術複合施設における文化政策の具現化
- Tarrytown Music Hall NY 郊外の文化拠点としての役割調査

B. 音楽家ゆかりの地 (Residences & Landmarks)

- Charlie Parker Residence ビバップ誕生の象徴的空間
- Jeff Buckley Residence と Sin-é (跡地:Bua) NY のオルタナティブ音楽文化の象徴
- Will Marion Cook Residence アフリカ系アメリカ人音楽先駆者
- Ellington Circle (Duke Ellington Memorial) エリントンの文化的影響を象徴する史跡
- St.Mark's St. Mark's Episcopal Church Queen のMV のロケ地として知られる
- Northern Westchester Hospital 80年代を席卷した歌姫、Laura Branigan の生誕地。

C. 大衆文化史 (Popular Culture Sites)

- White Plains Galleria (Mary J. Blige 関連) 現代R&B文化とNY地域文化の接点
- Apollo Theater ブラックミュージックと大衆文化史の象徴



Charlie Parker Residence/ チャーリー・パーカー旧宅



Ellington Circle/ エリントンサークル

ニューヨークのステージで、客席の会話を止めた。 三重県在住ボーカリストが音楽で世界とつながった記録

石崎 旭 (Vocalist)

多気町 & 明和町観光大使 / 三重の文化びと

三重県薬物乱用防止指導員



香港にて Franco Mella 神父と
難民支援の現場で音楽交流を実施

【海外活動実績】

※ 海外活動はすべて通訳・日本人サポートなしで独力実施

■ ニューヨーク滞在（2026 年 1 月）

- ・ブロードウェイ関係者御用達バー Don't Tell Mama にて歌唱——演奏開始後、店内の会話が止まり聴衆が集中
- ・マンハッタン Baby Grand にて現地バンドと即興共演を実現
- ・カトリック修道会附設高齢司祭介護施設にて誕生会コンサート——全編英語で独力完遂し、再演依頼獲得
- ・NY 州議会議員 Dana Levenberg 氏と面会、三重県の地域文化・産品を直接 PR（2017 年から継続的關係）

■ 香港滞在（2024 年 9 月）

- ・映画のモデルとなった Franco Mella 神父主催の会にて、難民申請者を対象に日本語講座および歌唱を実施
- ・5 つ星ホテルにて現地プロ演奏家と共演——翌年も継続的に交流

単身海外で得た知見と実力を、日本の地域社会・更生支援に還元いたします。

【国内活動実績】

公的活動: 明和町・多気町観光大使／三重の文化びと／三重県薬物乱用防止指導員／六府県刑務所矯正展出演／更生保護女性の会講師

メディア掲載・出演: いせ毎日掲載／伊勢新聞（2 回）／犬山・刈谷・東海コミュニティラジオ出演／東京経済新聞（ネット）

出演歴: 津まつり／とりいもと宿場まつり／一宮たなばたま祭り／岐阜航空祭／藤居本家旭日蔵開き／廣藤園藤まつり（碧南市）／太田川ホットサマーガーデン（3 回出演）／柳生くらまつり（奈良市・継続依頼）／自衛隊支援団体周年行事アトラクション／高田学苑同窓会総会アトラクション／ライオンズクラブ例会ショー 他

活用例

- ・海外音楽文化に関する講演（写真使用可）
- ・高齢者施設・矯正施設向け音楽プログラム
- ・国際理解／多文化共生をテーマとした実演・講話
- ・地域イベントでの演奏・トーク

出演・講演・取材のご依頼はこちら

メールアドレス isizaki@cty-net.ne.jp / Web サイト URL <http://asahisk.com/wp/>

電話番号 090-9024-8075